

③ 美浜町中心市街地における公民連携によるまちづくりデザインの実践



福井大学工学系部門
建築建設工学講座
教授 野嶋 慎二

講演資料

令和6年度 福井大学地域創生推進本部
附属創生人材センター・附属嶺南地域共創センター
共催シンポジウム
2025年1月21日

美浜町中心市街地における 公民連携によるまちづくりデザインの実践

工学系部門		
建築建設工学講座	教授	野嶋慎二
建築建設工学講座	修士1年	東 登樹也
建築建設工学講座	修士1年	竹原 天太

美浜町のまちづくりと街の資源

2022年より、賑わい創出プロジェクトを開始



美浜町のまちづくりと街の資源



ワークショップによる住民との意見交換と 公民学によるデザイン会議

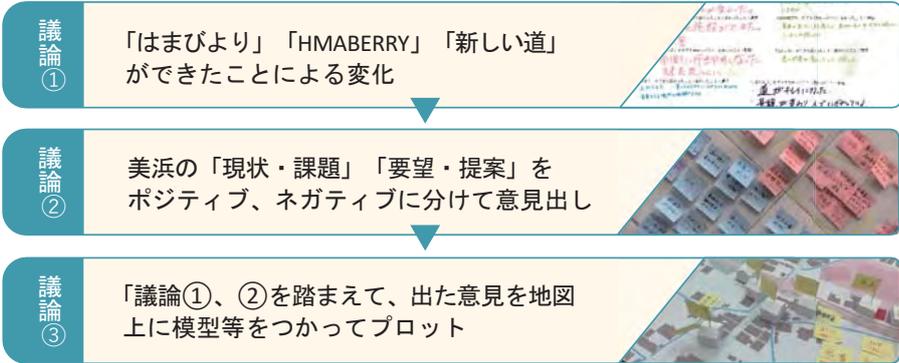
2022年	賑わい創出プロジェクト会議（全4回）+部会
2023年	
7月18日（火）	第1回美浜町「にぎわいゾーン」に関するワークショップ
8月30日（水）	第1回美浜デザイン会議
10月13日（金）	第2回美浜デザイン会議
10月17日（火）	第2回美浜町「にぎわいゾーン」に関するワークショップ
2024年	
2月6日（火）	第3回美浜デザイン会議
6月7日（金）	第4回美浜デザイン会議
6月27日（木）	みはまシナプスプロジェクト 空き家改修に関するワークショップ

「にぎわいゾーン」に関する住民ワークショップ



日時：令和5年7月18日(火)19時～
場所：美浜町役場 正庁
人数：53人（5名はオンラインでの参加）

ワークショップの流れ



学生がファシリテーターを行う

ワークショップのとりまとめと提案

みはまシナプスプロジェクト 「にぎわいゾーン」に関するワークショップ WS③で出た提案のまとめ

にぎわいゾーンの提案・要望(全体)

ワークショップで出た提案・要望に関する意見のうち、「にぎわいゾーン」にプロットし切らなかったものを以下に記す。

- 美浜の四季を感じられるコーナー 自然景観を活かす
- 海浜公園にカフェ 観光客だけでなく、住民のための施設が欲しい 地域住民が日常的に使える機能
- 海鮮が食べられる飲食店 美浜の食文化を活かす
- ヘルシイ料理が食べられるお店 特産品・名産品を活用する
- シェアの活用
- 美浜を知るきっかけになる企画(魚へ物) 観光客へ向けた情報発信 観光の歴史・文化の学習
- お祭り広場 人が集まるアクティブな空間 人が集まるイベント
- 臨海広場
- 農業テーマパーク 自然との触れ合い・体験学習
- 案内アシレチック 安全な子どもの遊び場
- 観望台をやる地 西米田原、水生生物との触れ合い
- 浜辺の夏も活用
- 駅と美浜の中間地に駐車場 観光客との連携
- 高速道路のインター付近にアウトレット
- コストコ
- キャパクラ

凡例

- :ポジティブな意見
- :ネガティブな意見
- :要望・提案

赤字:ワークショップを踏まえての整理

- :はまの拠点(敷地)
- :既存建物の活用
- :水渠
- :活用できそうな場所
- :新設建物の利用
- :整備道路
- :旧街道

空き地

自然と触れ合える、誰もが集い憩える広場

- キッチンカー 多目的性のある、柔軟性に富んだ空間
- ヘルシイイベント 車が入りやすいように整備
- パーティールーム ストリートファニチャーを活用
- ワークションハウス 住居は狭く使えらる新しい空間
- 喫茶店

空間

- こどもの遊び場 幅広い芝生広場 安全な子どもの遊び場
- 動物ふれあい広場 農園 自然学習 体験学習
- 観水空間・観水広場
- 雨水活用を推進する 季節ごとになった観水空間
- パーキューエリア
- マルシェなどのイベントスペース 人が集まるアクティブな空間
- はまびよりの第2駐車場

関西電力社屋

- 美浜を見渡せる 海・夕日を楽しむ層上
- 雑草

整備街路

沿道の空き家・空き地

にぎわいある歩いて楽しいまちなみ

- 手軽に食を楽しむの場所 地元のお酒・季節の食材
- 景色が美しい食事の場 夕日や水場を活かした 地域資源を活用する
- 街を使ったショップ
- 出店のお試しの場 トモイブショップ
- 学校通りに立ち寄れる場所 中産生の交流の場の創出
- 駄菓子屋 昔あった機能を取り入れる
- 肉屋
- 立ち飲み屋 昼は寿司
- バー・居酒屋 大人の娯楽所の創出
- 飲み場
- キッチンカー 多目的性のある、柔軟性に富んだ空間
- グループのキッチンスタジオ
- 車がワークショップ
- 小規模シアター

多機能で質の高い街路空間

- (イベントがある時だけ) 歩行者天国 歩行者優先の道の確保
- 行楽などの工夫 歩道と車道を一時的に整備(段差をなくす)
- イルミネーション 街路効果のある照明
- アーチで景観作り

はまびより

- なんでも自販機(無人販売) 食品やお土産を購入できる自販機
- 新鮮魚がない 魚の価格設定
- 子どもの遊び場が欲しい
- はまびよりと反対側の景色が悪い 海と山のコントラストを活かしきれない

HAMABERRY

- 周辺外のイベント 夏の季節以外でも楽しめるもの
- 朝が醒めない時間的 それに代わる魅力的な農産物がない
- 野原に手が届かない 海との距離が高く、構築しにくい

武田宅

- 街を使ったショップ
- バー・居酒屋
- 喫茶店
- カフェ
- お試し移住体験

空き家

- アパレルショップ
- 雑貨屋
- 高校生が学校帰りに立ち寄れるお店



「空間づくり」

誰もが優しい環境の中で関わり合い、楽しく過ごすことができる安心に満ちた場所を創出します。
既存施設同士を有機的に繋ぎ、回遊性に富んだ街並みを形成します。

「人づくり」

体験や交流を通じた「学び」の機会、次世代と担う子ども・若者をはじめ、スタートを切ろうとしている人たちが安心の中で挑戦することができる場所を創ります。



▲株式会社 FoundingBase による「放課後塾サン」の様子

「コンテンツづくり」

町民や関係人口、企業、様々な関わり合いを通じてアイデアを出し、自らがアクションを起こすことで、たくさんの人の笑顔とにぎわいを生み出します。



▲美浜つながるフェスタの様子

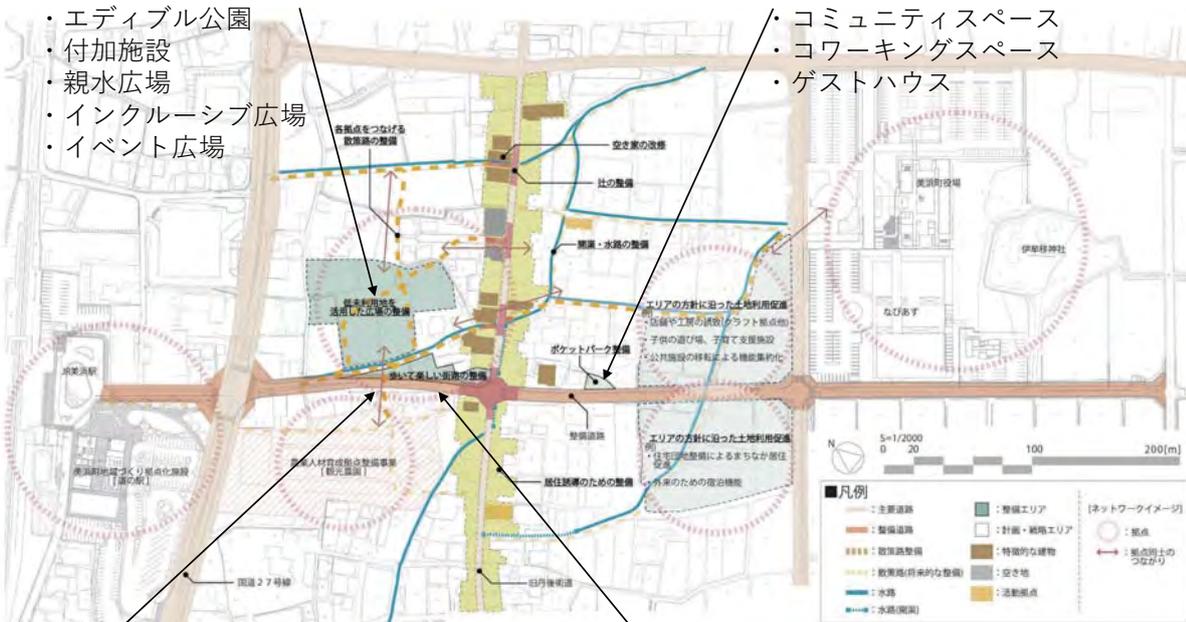
全体計画と4つの整備デザイン

4. 低未利用地を活用した市民広場の整備

- ・エディブル公園
- ・付加施設
- ・親水広場
- ・インクルーシブ広場
- ・イベント広場

1. まちの交流拠点の整備

- ・コミュニティスペース
- ・ワーキングスペース
- ・ゲストハウス



2. 古民家（空き家）の改修と活用

- ・トライアルショップ
- ・シェアキッチン

3. 回遊性のある街路空間の整備

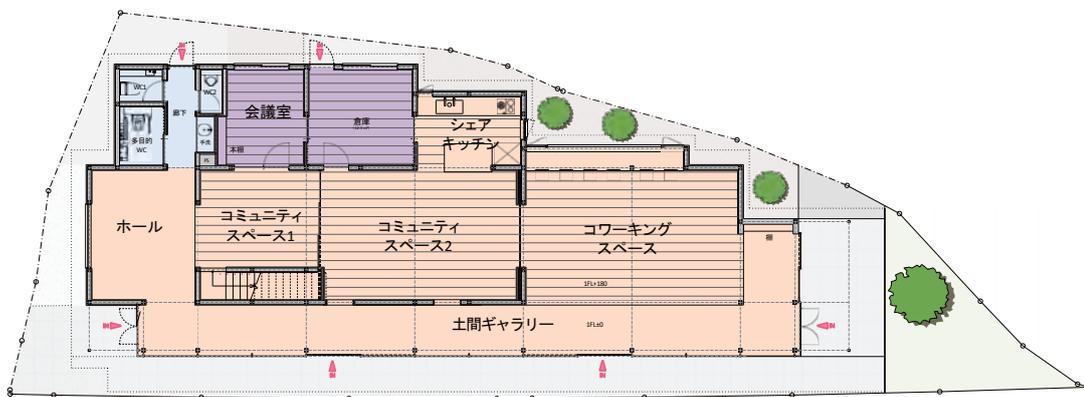
- ・道路、歩行空間、ポケットパーク、辻

1. まちの交流拠点の整備

- ・コミュニティスペース
- ・コワーキングスペース
- ・ゲストハウス

計画

- 1** 住民が交流できる拠点づくり
 - 土間ギャラリー
 - コミュニティスペース
- 2** 風景と調和したデザイン
 - コワーキングスペース
 - シェアキッチン
- 3** インキュベーション
 - 会議室
 - ホール
- 4** 来街者を受け入れる空間づくり
 - テラス
 - ゲストハウス



外観

町並みをつくる屋根並み



▲ なびあす側から見る

パース



▲ 同じ通りの屋根並み



▲ 美浜駅側から見る

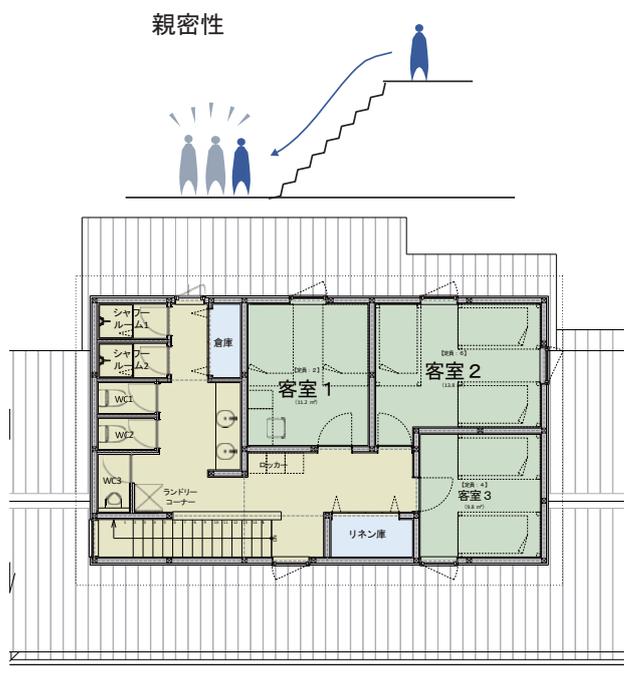


▲ 南側から見る



▲ 夜に見る

地域との交流を促す距離感



▲客室1



▲客室2

2. 古民家（空き家）の改修と活用

- ・トライアルショップ
- ・シェアキッチン

旧武田邸の改修と活用



デザインと活用案を現在、検討中

6月27日 ワークショップを開催



3. 回遊性のある街路空間の整備

- ・道路、歩行空間、ポケットパーク、辻

街路の現状



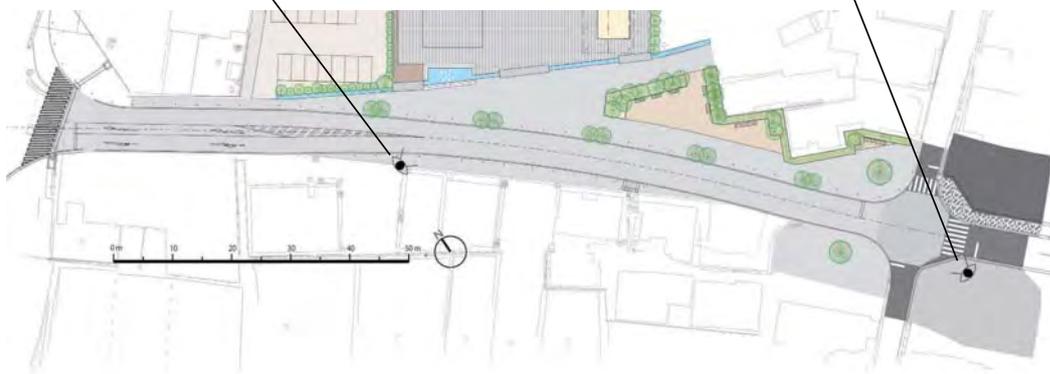
街路の計画図



▲ 街路空間



▲ ハンプ



ポケットパーク



4. 低未利用地を活用した市民広場の整備

- ・エディブル公園
- ・付加施設
- ・親水広場
- ・インクルーシブ広場
- ・イベント広場

広場用地の現状



パース



▲ ①どんぐりの森



▲ ②ナシのトンネル



▲ ③インクルーシブ広場



▲ ④シェア農園

パース



▲ ⑤芝生広場



▲ ⑥水遊び広場



▲ ⑦付加施設



▲ ⑧木蔭の広場